

公的医療機関等2025プランについて（地域医療構想関係部分抜粋）

**名古屋記念病院**

【地域において今後担うべき役割】（P8）

当院が位置する天白区内には、4つの病院（20床以上）があるが、2016年度の病床機能報告制度によると、【表】のとおり、当院を除く3つの病院は全て回復期もしくは慢性期の病床機能となっている。

【表】

天白区の病院の病床機能

病院名	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
八事病院	60	0	0	60	0
東樹会病院	90	0	0	0	90
並木病院	212	0	0	0	212
名古屋記念病院	464	156	308	0	0

この結果も踏まえると、当院は地域の急性期医療の役割を担っていく必要があると考える。

【今後持つべき病床機能】（P8）

当面は全ての病棟を急性期機能の病床として確保する。

【今後の方針】（P9）

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	156床	→	145床
急性期	308床		271床
回復期	0床		0床
慢性期	0床		0床
(合計)	464床		416床

【その他の数値目標】（P10）

医療提供に関する項目

- ・病床稼働率：80.1%（2016年度実績）
- ・手術室稼働率：不明

※手術室での手術件数：2721件

内訳 全麻件数：1035件、全麻以外：1686件（2016年度実績）

- ・紹介率：76.0% ⇒（2016年度実績）… 地域医療支援病院の計算式に基づく
- ・逆紹介率：79.7% ⇒（2016年度実績）… 地域医療支援病院の計算式に基づく（2016年度実績）